

ウェルビーイングをめざして

校長 蛭谷 俊明

ホームページをご覧ください、ありがとうございます。

本校は開校53年目を迎えます。1年生39名が入学し、16学級編成、全校児童274名、教職員42名の構成となり、令和6年度がスタートしました。

■学校経営の基本理念

子どもたちの将来の幸せの礎を築く学校

- 学校教育目標を体現する子ども
- 子どもを愛し、子供とともに歩む教職員

■令和6年度の重点目標と子どもたちに身につけさせたい資質・能力

変化を前向きに受け止め、持続可能な社会を創り出す人づくりが求められている。「解が簡単に見つからない」「前例が必ずしも正解とはならない」、VUCAや Society 5.0 の社会で主体的にたくましく生きていく素地や資質・能力を育てることが学校の責務と考えます。

思考力や判断力、表現力、主体性や多様性、協働性をはじめ、変化する社会の中、自分で考え行動する力や高いレジリエンスを身につけ、柔軟に変化に対応できる力を育てることが大切です。

さらには、ウェルビーイングの素地である、「自他の幸福感」「自尊心・自己効力感」「自己実現」「心身の健康」「安全・安心な環境」等、学校教育を通して子どもたちのウェルビーイングの向上を図っていくことが不可欠です。

そこで年度の重点を以下のとおりとしました。

■重点目標■

自他の幸せのため 挑戦・応援し合う 子どもの育成

～変容を創り出し、認め合い、自尊心や自己効力感を高める教育の推進～

教職員一人一人の強みや個性を發揮しながら、全教職員が一丸となり、子どもたちの資質・能力を確実に育成し、子どもたち一人一人が幸せな人生を歩んでいくための礎の構築に努めてまいります。

本校で身に付けさせたい資質・能力

| | ◆深く考え学び合う子(知) A | ◆広い心で助け合う子(情) B | ◆心豊かに生きぬく子(意・体) C |
|------------------------|---|--|---|
| 知識・技能 1 | ○学び方を覚え、自ら基礎的・基本的な学力を身につけることができる。 □学習規律 □基礎・基本 □学び | ○基本的な生活習慣を身につけ、礼儀正しくできる。 □挨拶 □マナー | ○健康安全に対する知識や技能を身につけることができる。 □自己管理 |
| 思考力 判断力 表現力 2 | ○自分の考えをもち、対話的・協働的な活動により、学び合うことができる。 □読解力 □考えをもつ □伝え合う □学び合う | ○善悪の判断ができ、自他を尊重することができる。 □規範意識 □自己肯定感・自己有用感 □思いやり | ○体力を向上させ、安全で健康な生活・環境について考え行動することができる。 □体力向上 □健康保持増進 |
| 学びに向かう力・ 人間性 3 | ○主体的・能動的に学び続けることができる。 □自己教育力 | ○自他の幸せに向かい、貢献(応援)し合いながら人間関係を築き、自分たちの生活を高めることができる。 □人間関係を築く力 | ○挑戦し、目的・目標を達成しようと粘り強く努力し続けることができる。 □挑戦 □目標設定・達成 □成し遂げる力 |